

事後評価調書

I 事業概要						
事業名	道路事業（道路改良工事）					
地区名	一般県道 鹿伏兎大井線					
事業箇所	愛西市大井町地内					
事業のあらまし	<p>一般県道鹿伏兎大井線は、津島市鹿伏兎町と愛西市大井町を結ぶ補助幹線道路である。</p> <p>本事業区間は、一般県道佐屋多度線（現愛西市道）から主要地方道名古屋蟹江弥富線までであり、本路線と並行する本地域の東西の幹線道路である主要地方道名古屋蟹江弥富線の渋滞緩和や歩行者の安全確保等を目的として整備するものである。</p>					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>①交通安全対策の推進（円滑な自動車交通の確保、歩行者の安全確保）</p> <p>⑦渋滞のないスムーズな移動空間の提供（並行路線の渋滞緩和）</p> <p>【副次目標】</p>					
事業費	事業費		内訳			
	8.8億円		□工事費 6.2億円、□用補費 1.2億円、□その他 1.4億円			
事業期間	採択年度	平成 15 年度	着工年度	平成 15 年度	完成年度	平成 20 年度
事業内容	現道拡幅（L=0.6km、2車線）					
II 評価						
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>車道幅員 3.0mにて2車線を確保し、歩道（幅員 2.5m）の整備も行った。</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>十分な幅員で車道 2 車線を整備し、未改良区間が解消されたことにより、円滑な自動車交通が確保された。また、併せて歩道を整備したことにより、歩行者の安全性向上も図られた。</p>				
	2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>なし</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>なし</p>				
III 対応方針						
今後の事後評価の必要性	車道幅員 3.0mにて2車線を確保し、未改良区間が解消され、円滑な自動車交通が確保されたこと、あわせて歩道を整備し、歩行者など交通弱者の安全性向上も図られたことから、主要目標は達成されており、今後の事後評価は不要と考える。					
改善措置の必要性	車道幅員 3.0mにて2車線を確保し、未改良区間が解消され、円滑な自動車交通が確保されたこと、あわせて歩道を整備し、歩行者など交通弱者の安全性向上も図られたことから、改善措置は不要と考える。					
同種事業に反映すべき事項	特になし。					